

## 「高卒採用の実務セミナー」を開催

大阪府トラック協会は5月27日、大阪市中央区のエル・おおさかにおいて、OSAKAしごとフィールド中小企業人材支援センターと共催で、「高卒採用の実務セミナー」を開催、会員事業者から41名が参加した。

トラック運送業界では人手不足、とりわけ若手人材の不足が顕著になっているが、若手トラックドライバー等の人材を確保するためには、効果的な高校生の新卒採用への取り組みが重要になってくる。

このセミナーは主に高校生の新卒採用を検討されている事業者等を対象に、若手人材確保の一助となることを目的に開催された。

セミナーでは、まず主催者を代表して、当協会の滝口 敬介 専務理事の挨拶に続き、一般財団法人大阪労働協会 人事開発部 柴田浩幸 氏より「OSAKAしごとフィールドの企業支援サービスについて」、大阪府商工労働部雇用推進室 主事 水上 蘭 氏より「企業を支える人材採用」について、講演が行なわれた。

続いて、大阪府立伯太高等学校 校長 大崎弘司 氏より「高校生を採用するにあたり」について、株式会社アッテミー 代表取締役 吉田優子 氏より「高卒採用2022～『1人2社』応募制度開始でどう変わる、どう活かす？」をテーマに講義が行なわれた。



大阪府立伯太高等学校  
校長  
大崎弘司 氏



株アッテミー  
代表取締役  
吉田優子 氏

### 高卒採用の実務セミナー 参加事業者アンケート (一部抜粋)

(出席者41名・回答35名)

Q. 本日のセミナーの満足度についてお聞かせください。

非常に役立った	14人
役立った	19人
あまり役立たなかった	0人
役立たなかった	0人
無回答	2人
合計	35人

【セミナーで良かったこと】※一部抜粋

- ・とても良く分かりました。学校での流れを知れた点がとても勉強になりました。
- ・学校現場での実情を聞いたこと。
- ・求人票作成から採用活動スケジュール、実務の概要が具体的によくわかった。

- ・高校生の採用にルールがあるのが知らなかった。知れてよかった。
- ・高卒採用のスケジュールと方法。
- ・求人票の書き方が良くわかった。
- ・高校側の現状を聞くことができ、参考になりました。
- ・現職の校長より話を聞いたこと (現代っ子の特徴など)。
- ・採用活動の手順がわかったこと。高校の現場の先生の本音が聞いたこと。
- ・求人票の仕組み、高校生の求めている事が理解できた気がしました。
- ・本日のセミナーで発見できたこと多くありました。
- ・教育現場の先生側、生徒側の実情がイメージできた。
- ・求人票への有効なキーワードや記述の仕方など参考になりました。スケジュール感を知ることができました。
- ・昨年から変わった制度や具体的な求人アクションフローが分かった。